

消防統計

令和元年



中濃消防組合消防本部

目 次

令和元年の消防概要	1
火災編	
火災統計	2
月別火災発生状況	3
時間別火災発生状況	3
過去10年間の火災件数の推移	4
火災原因別発生状況	4
救急・救助編	
救急出場状況	5
過去10年間の救急出場件数の推移	6
時間別出場件数	7
救急隊員の行った応急処置	7
年齢別事故種別搬送人員	8～9
傷病程度別搬送人員	9
救助統計	10
通信・指令編	
119番受信状況	11
月別119番受信状況	11
月別救急医療情報案内状況	12
科目別救急医療情報案内状況	12
緊急通報システム受信状況	13

令和元年の消防概要

中濃消防組合管内における令和元年中の火災、救急・救助及び通信・指令の概要は、次のとおりです。

なお、本消防統計において、令和元年とは、平成31年1月1日から令和元年12月31日までの期間をいいます。

火災件数は、44件で前年に比べ10件減少しています。

また、火災種別ごとにもみると建物火災21件、林野火災2件、車両火災5件、その他の火災が16件発生しました。前年に比べ建物火災が2件増加、車両火災が1件、その他の火災が11件減少しています。

損害額は、56,626千円で、前年に比べ45,473千円減少しています。

死者はありませんでしたが、負傷者は4名で前年に比べ5名減少しています。

火災件数を月別にみると、2月に8件と最も多く、次いで3月、5月に5件、4月、8月に4件発生しました。5月には建物火災が3件発生しており、その内2件が全焼火災であったため損害額に大きな影響を与えています。

出火原因では、「たき火」が11件、次いで「電気機器」が5件、「火入れ」が3件の順になっています。過去10年間においては「たき火」、「たばこ」、「放火」が火災発生原因の上位を占めています。

救急出場件数は、4,661件で前年に比べ160件減少し、搬送人員も174人減少しました。

救急種別ごとにもみると、「急病」が最も多く全体の約64%を占めており、次いで「一般負傷」、「交通事故」となっています。

搬送人員については、65歳以上が全体の約65%を占めており、中でも「急病」と「一般負傷」の割合が高くなっています。

傷病程度は軽症が約36%、入院が必要な中等症が約49%、重症以上が約15%を占めています。

救助出場件数は、51件で前年に比べ16件減少し、救助人員も24人で前年に比べ9人減少しました。

事故種別ごとにもみると、交通事故が31件と最も多く、全体の約6割を占めています。

119番受信件数は6,266件でした。うち火災・救急などの災害通報は4,677件で、前年同期に比べて187件増加しています。また、災害通報のうち携帯電話からの通報は2,116件で、約45%を占めています。

救急医療情報システム(病院案内)は、876件の問い合わせがあり、小児科の案内が最も多く、次いで内科、外科、整形外科、眼科の順となっています。

緊急通報システム(一人暮らしの高齢者宅等に設置された非常通報装置)は、現在447台設置されています。通報は143件で、うち救急車の出場は12件でした。

携帯電話によるメール119番通報(聴覚や音声に障害のある人)は33名登録されていますが、緊急通報はありませんでした。また、FAX119による通報もありませんでした。

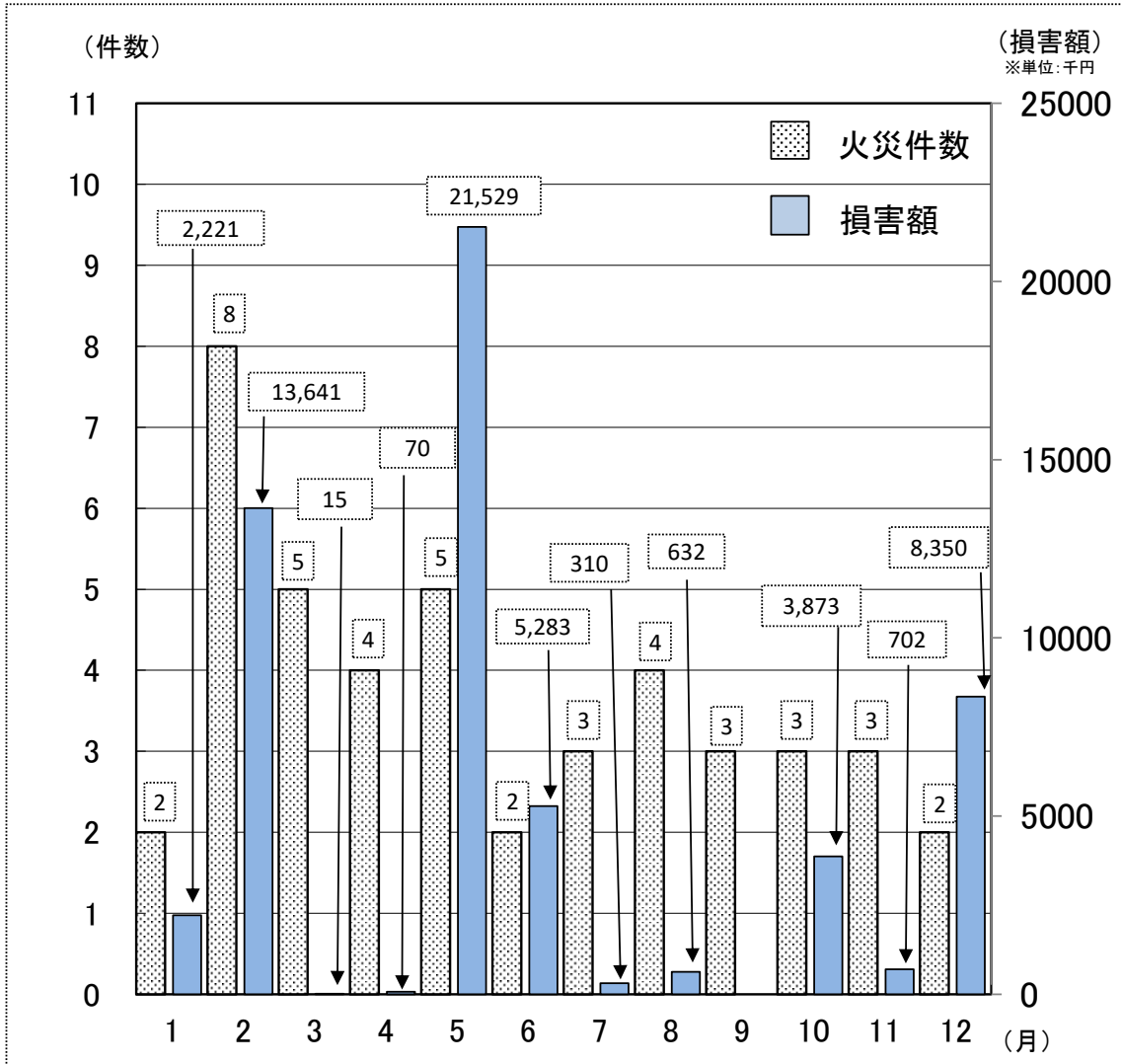
火 災 統 計

区 分	令 和 元 年	平 成 30 年	増 減	増 減 率 (%)	構 成 市 (地 域) 別							
					関 市						美 濃 市	
						関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀		上 之 保
火 災 件 数	44	54	△ 10	△ 18.5	36	28	1		4	3		8
種 別 内 訳	建 物	21	19	2	10.5	19	15	1	2	1		2
	林 野	2	2			2	1			1		
	車 両	5	6	△ 1	△ 16.7	4	4					1
	そ の 他	16	27	△ 11	△ 40.7	11	8		2	1		5
焼 損 程 度	全 焼 (棟)	9	19	△ 10	△ 52.6	8	5	1	1	1		1
	半 焼 (棟)	1		1		1	1					
	部分焼 (棟)	5	5			5	4			1		
	ぼ や (棟)	15	11	4	36.4	14	11	1	2			1
り 災 世 帯	12	8	4	50.0	12	12						
り 災 人 員	38	12	26	216.7	38	38						
死 者 (人)												
負 傷 者 (人)	4	9	△ 5	△ 55.6	4	3	1					
建物焼損床面積 (㎡)	1,027	1,368	△ 341	△ 24.9	956	587	298		61	10		71
建物焼損表面積 (㎡)	71	53	18	34.0	71	49	9		2	11		
林野焼損面積 (a)	7	10	△ 3	△ 30.0	7					7		
建物損害額 (千円)	55,464	93,678	△ 38,214	△ 40.8	54,006	48,451	5,277		278			1,458
林野損害額 (千円)												
車両損害額 (千円)	1,162	6,855	△ 5,693	△ 83.0	1,130	1,130						32
その他損害額 (千円)		1,566	△ 1,566	△ 100.0								
爆発損害額 (千円)												
損害額合計 (千円)	56,626	102,099	△ 45,473	△ 44.5	55,136	49,581	5,277		278			1,490
出 火 率	4.0	4.9	△ 0.9	△ 18.4								

※建物損害額については、収容物損害額も含む。
 ※一部の火災については調査中のため、損害額等は暫定とする。
 ※出火率は、人口10,000人当たりの出火件数。

1日平均出火件数	0.12件
1日平均火災損害額	155千円
火災1件当りの損害額	1,287千円
建物火災1件当りの損害額	2,641千円

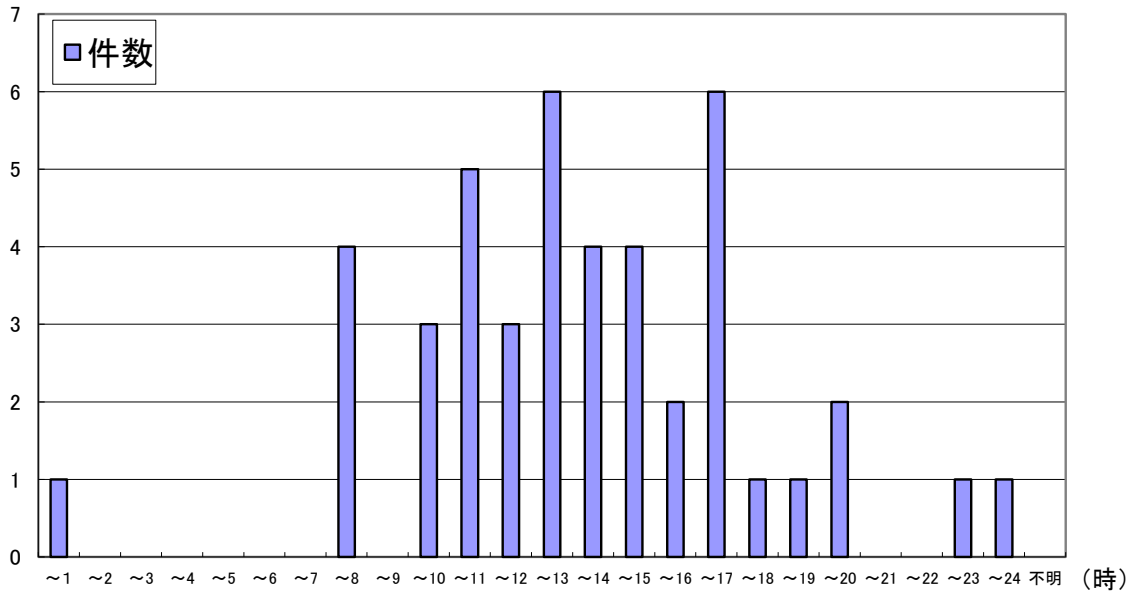
月別火災発生状況



火災件数 計44件
損害額 計56,626千円

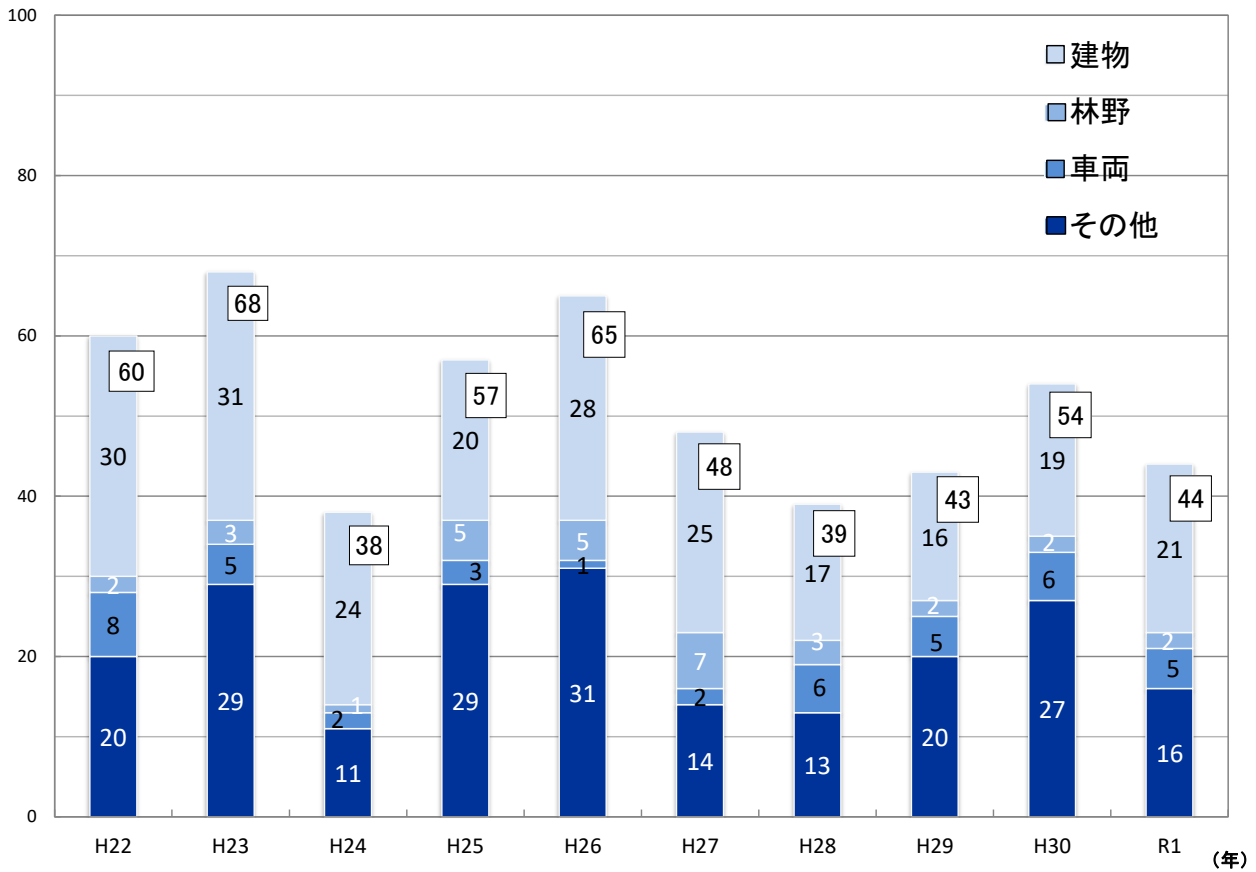
(件数)

時間別火災発生状況

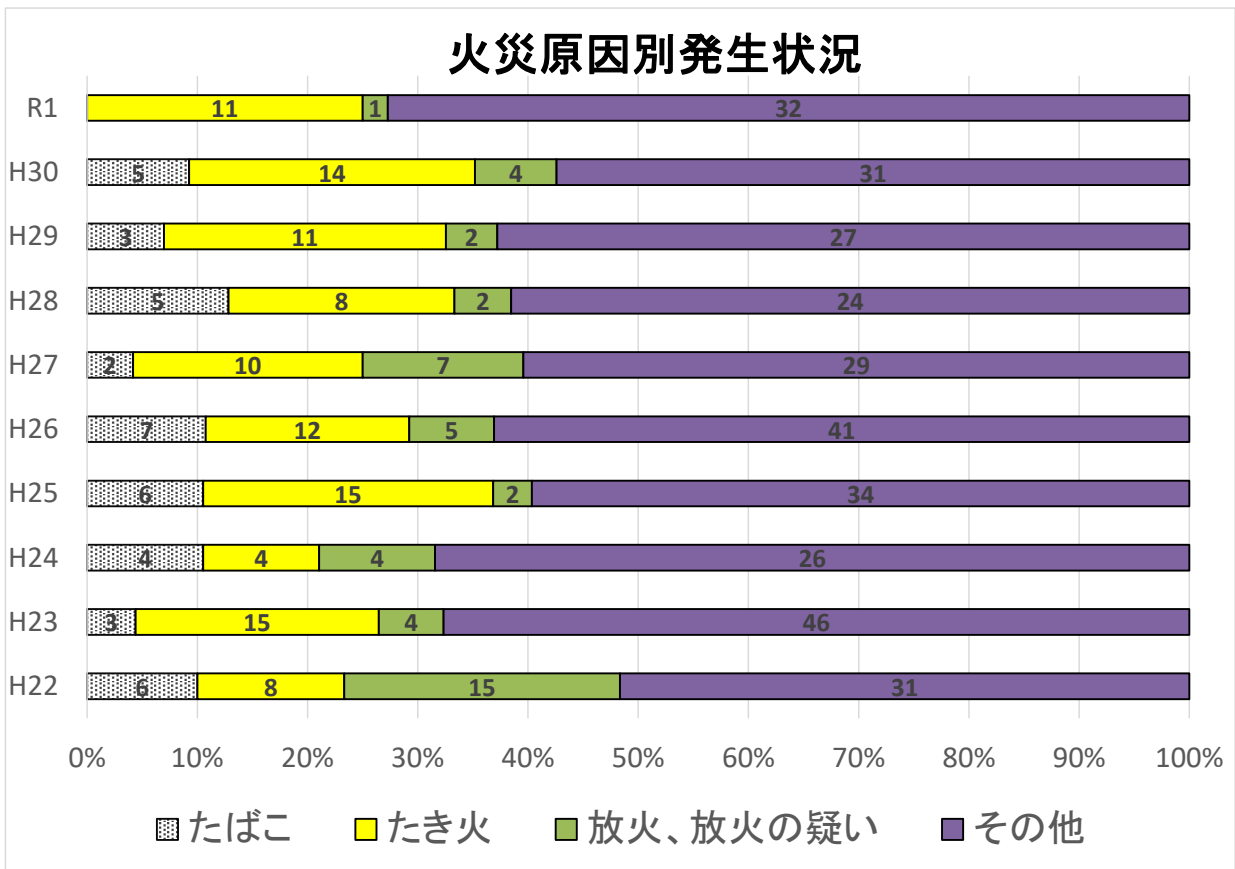


過去10年間の火災件数の推移

(件数)



火災原因別発生状況



救 急 出 場 状 況

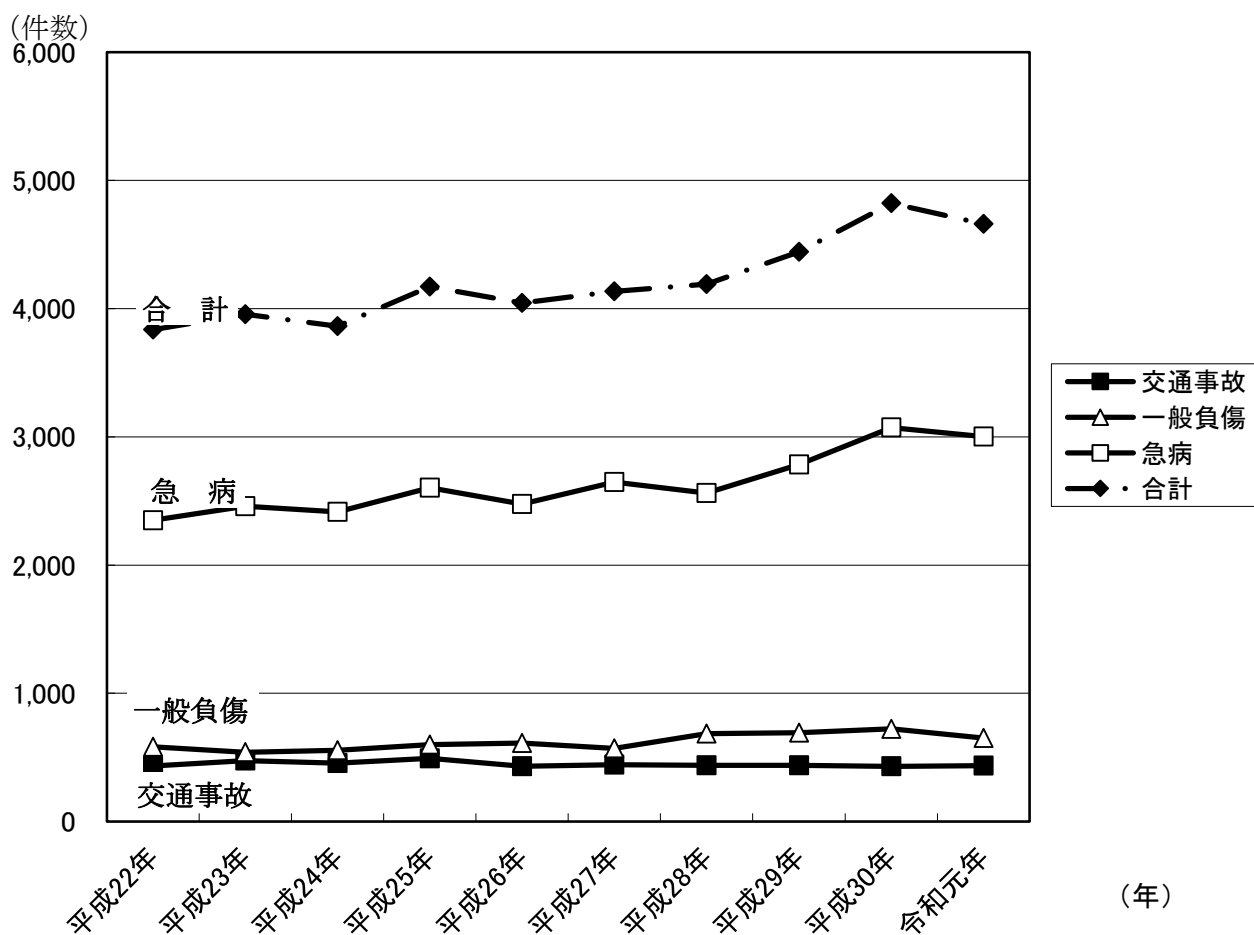
区 分	令 和 元 年	平 成 30 年	増 減	増 減 率 (%)	構成市（地域）別									
					関 市	関					美 濃 市	そ の 他		
						関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀			上 之 保	
出 場 件 数	4,661	4,821	△ 160	△ 3.3	3,801	3,065	159	88	255	161	73	823	37	
搬 送 件 数	4,268	4,423	△ 155	△ 3.5	3,481	2,818	144	77	227	150	65	766	21	
不 搬 送 件 数	393	398	△ 5	△ 1.3	320	247	15	11	28	11	8	57	16	
搬 送 人 員	4,304	4,478	△ 174	△ 3.9	3,512	2,843	145	77	229	153	65	770	22	
出 場 件 数 内 訳	火 災	38	57	△ 19	△ 33.3	32	24	1	4	3		6		
	自 然 災 害		1	△ 1										
	水 難	14	13	1	7.7	11	1	7	1	2		3		
	交 通 事 故	437	430	7	1.6	346	303	6	1	22	13	1	68	23
	労 働 災 害	63	72	△ 9	△ 12.5	53	45	1	4	3			10	
	運 動 競 技	32	35	△ 3	△ 8.6	27	25	2					5	
	一 般 負 傷	652	723	△ 71	△ 9.8	518	402	22	20	39	21	14	127	7
	加 害	13	7	6	85.7	10	8			1		1	3	
	自 損 行 為	30	33	△ 3	△ 9.1	27	23		3	1			3	
	急 病	3,002	3,072	△ 70	△ 2.3	2,456	1,938	110	61	173	117	57	540	6
	転 院 搬 送	353	337	16	4.7	297	277	8	1	8	3		56	
	そ の 他	27	41	△ 14	△ 34.1	24	19	2	1	1	1		2	1
	計	4,661	4,821	△ 160	△ 3.3	3,801	3,065	159	88	255	161	73	823	37

1日平均出場件数 12.8 件

1日平均搬送人員 11.8 人

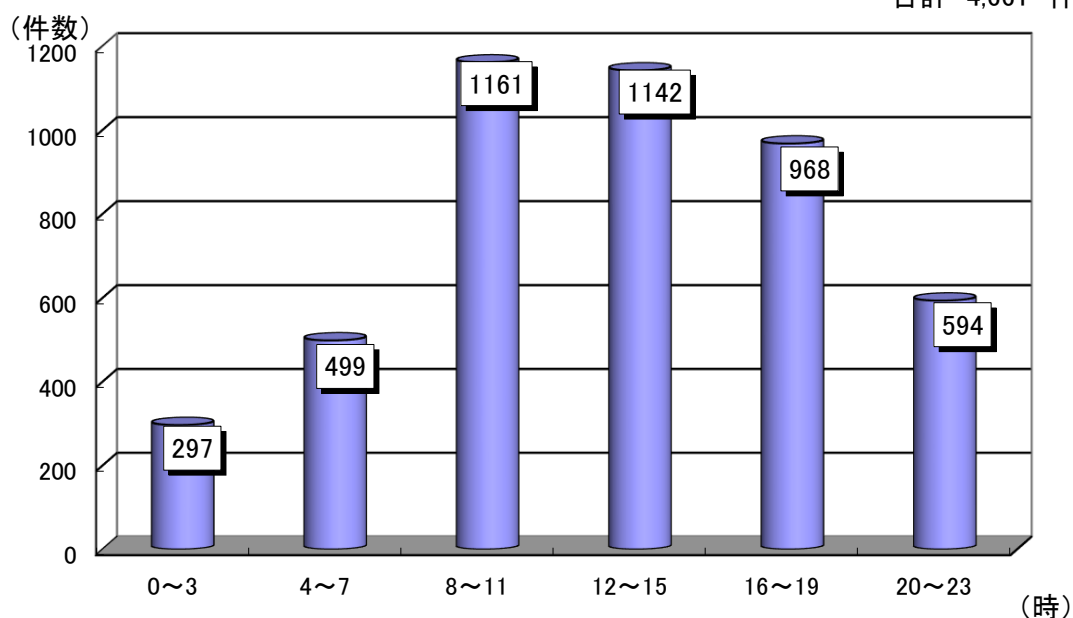
過去10年間の救急出場件数の推移

種別 年別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
平成22年	4		14	433	60	19	583	11	36	2,350	326	3,836
平成23年	3		14	474	53	23	540	14	44	2,460	331	3,956
平成24年	4		7	456	50	30	556	6	49	2,414	290	3,862
平成25年	3		19	493	62	19	599	17	43	2,602	315	4,172
平成26年	5		15	432	57	23	611	15	58	2,475	352	4,043
平成27年	44		8	444	77	26	571	4	31	2,647	283	4,135
平成28年	29		17	438	50	29	686	10	28	2,561	344	4,192
平成29年	35	1	16	438	55	24	692	14	34	2,784	349	4,442
平成30年	57	1	13	430	72	35	723	7	33	3,072	378	4,821
令和元年	38		14	437	63	32	652	13	30	3,002	380	4,661



時間別出場件数

合計 4,661 件



救急隊員の行った応急処置

救急種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	
応急処置対象人員	2,825	378	614	487	4,304	
処 置 項 目	計	10,297	1,233	1,985	1,650	15,165
	血圧測定	2,660	364	579	458	4,061
	血中酸素飽和度測定	2,670	368	594	459	4,091
	心電図	2,533	217	428	368	3,546
	聴診器聴取	413	61	31	31	536
	保温	761	56	110	98	1,025
	被覆	7	33	64	27	131
	止血	16	15	63	20	114
	固定	6	67	40	21	134
	酸素吸入	834	31	34	125	1,024
	気道確保	109	7	16	14	146
	人工呼吸	67	2	4	5	78
	心肺蘇生	89	3	8	9	109
	除細動	20	2	2	1	25
	ラリngeアルマスク等 使用の気道確保	46	2	2	4	54
	気管挿管	7		4		11
	静脈路確保	33	2	3	5	43
	薬剤投与	17	1	1	3	22
	心肺停止前のショック に対する輸液	2	2	2		6
	血糖測定	6				6
ブドウ糖投与	1				1	
その他				2	2	

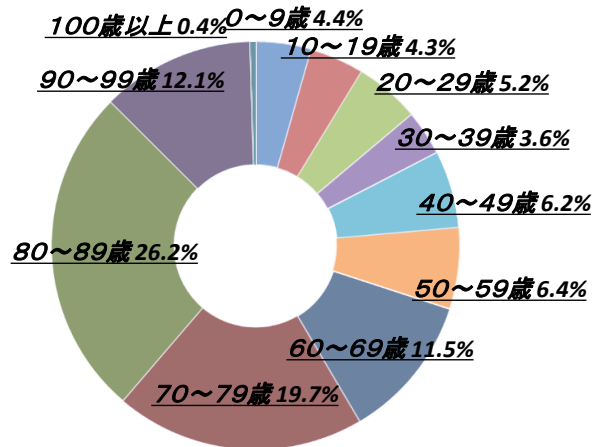
年 齢 別 事 故 種 別 搬 送 人 員

単位（人）

事故種別 年齢区分		火災	自然 災害	水難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他	男女 別計	合計	全搬送 人員の 割合
0～9	男			1	8			27			73	7	116	190	4.4%
	女				8			17			44	5	74		
10～19	男			1	31	3	18	9		1	37	2	102	185	4.3%
	女				20		5	6	1	1	45	5	83		
20～29	男			1	44	12	3	10			60	3	133	222	5.2%
	女				20		1	5	1		51	11	89		
30～39	男	1		2	17	4	1	6	2	1	34	5	73	154	3.6%
	女				12			4	1	1	47	16	81		
40～49	男			1	23	8	1	10		8	84	18	153	265	6.2%
	女			1	17	2		7		3	75	7	112		
50～59	男				17	9		28	1	1	94	20	170	276	6.4%
	女				16	2		11	2	1	68	6	106		
60～69	男				24	13	1	31		1	205	38	313	495	11.5%
	女	1			24	3		30		1	113	10	182		
70～79	男			1	31	2		69		2	346	46	497	850	19.7%
	女				34	3		53		2	234	27	353		
80～89	男	1		1	11	1		91	1	1	406	44	557	1128	26.2%
	女				17			116	1		393	44	571		
90～99	男				3			16			130	13	162	520	12.1%
	女				1			66			269	22	358		
100歳 以上	男										2		2	19	0.4%
	女							2			15		17		
年齢不明	男														
	女														
合 計	男	2		8	209	52	24	297	4	15	1,471	196	2,278	4,304	100%
	女	1		1	169	10	6	317	6	9	1,354	153	2,026		

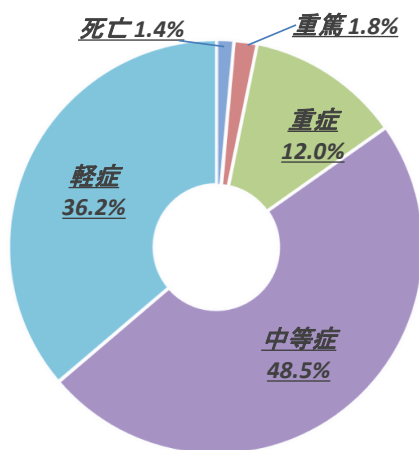
65歳 以上	男	1		2	57	7		192	1	4	1,005	126	1,395	2,807	65.2%
	女	1			65	4		258	1	3	982	98	1,412		

救急搬送における傷病者の年齢割合

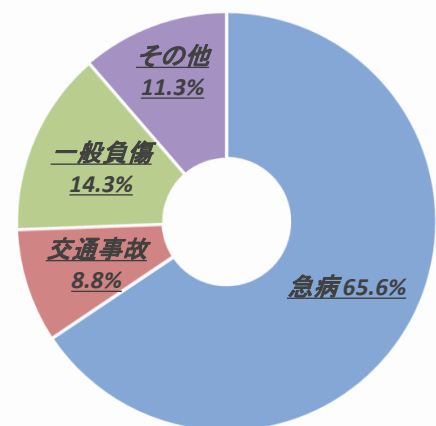


傷病程度別搬送人員

区分	死亡	重篤	重症	中等症	軽症	計
急病	50	60	318	1,490	907	2,825
交通事故	2	4	14	85	273	378
一般負傷	4	7	43	261	299	614
その他	4	7	143	252	81	487
計	60	78	518	2,088	1,560	4,304



傷病程度の割合



救急種別の割合

救 助 統 計

区 分	令 和 元 年	平 成 30 年	増 減	構 成 市 (地 域) 別									
				関 市	関					美 濃 市	高 速 道 路	そ の 他	
					関	洞 戸	板 取	武 芸 川	武 儀				上 之 保
救 助 出 場 件 数	51	67	△ 16	35	28	4	2	1			12	4	
救 助 活 動 件 数	22	28	△ 6	14	9	3	1	1			6	2	
救 助 人 員	24	33	△ 9	15	9	4	1	1			7	2	
救 助 出 場 件 数	火 災												
	交 通 事 故	31	34	△ 3	20	19		1			7	4	
	水 難 事 故	7	8	△ 1	5	1	3		1		2		
	自 然 災 害		6	△ 6									
	機 械 に よ る 故 事		1	△ 1									
	建 物 等 に よ る 故 事	1		1	1	1							
	ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故												
	爆 発 事 故												
	そ の 他	12	18	△ 6	9	7	1	1			3		
	計	51	67	△ 16	35	28	4	2	1		12	4	
救 助 活 動 件 数	火 災												
	交 通 事 故	8	7	1	3	2		1			3	2	
	水 難 事 故	6	7	△ 1	4	1	2		1		2		
	自 然 災 害		2	△ 2									
	機 械 に よ る 故 事		1	△ 1									
	建 物 等 に よ る 故 事												
	ガ ス 及 び 酸 欠 に よ る 事 故												
	爆 発 事 故												
	そ の 他	8	11	△ 3	7	6	1				1		
	計	22	28	△ 6	14	9	3	1	1		6	2	

119番受信状況

区分	令和元年	平成30年	増減	増減率(%)	市(地域)別									美濃市	その他
					関市	関					上之保				
						関	洞戸	板取	武芸川	武儀					
通報合計	6,266	6,279	△13	△0.2	5,172	4,284	177	96	347	188	80	1,066	28		
携帯電話	2,780	2,498	282	11.3	2,339	2,014	59	50	121	62	33	423	18		
通報件数内訳	火災	86	51	35	68.6	76	60	4	1	7	4		10		
	携帯電話	60	35	25	71.4	53	42	2	1	6	2		7		
	救急・救助	4,548	4,399	149	3.4	3,713	3,038	144	79	237	147	68	811	24	
	携帯電話	2,031	1,721	310	18.0	1,645	1,365	53	42	103	53	29	371	15	
	その他の災害	43	40	3	7.5	35	32	1			1	1	6	2	
	携帯電話	25	22	3	13.6	21	18	1			1	1	3	1	
その他	1,589	1,789	△200	△11.2	1,348	1,154	28	16	103	36	11	239	2		
	携帯電話	664	720	△56	△7.8	620	589	3	7	12	6	3	42	2	

※ その他は、誤報、火災の問い合わせ、医療機関問い合わせ、訓練、いたずら、ダイヤル間違い、無応答等です。

月別119番受信状況

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	9	12	5	7	10	3	8	9	2	4	3	14	86
救急・救助	490	377	362	345	291	363	377	425	384	344	391	399	4548
その他の災害	1	3	5	2	3	0	1	5	5	7	7	4	43
その他	108	81	120	129	124	144	132	158	173	138	164	118	1589

※ その他は、誤報、火災の問い合わせ、医療機関問い合わせ、訓練、いたずら、ダイヤル間違い、無応答等です。

月別救急医療情報案内状況

市(地域)別	月別	計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
関 市		603	91	46	48	48	55	40	47	52	47	42	32	55
	関	569	86	45	45	46	50	35	42	51	46	41	31	51
	洞 戸	4	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	板 取	5	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	0	0
	武芸川	17	3	1	2	1	2	3	2	0	1	1	0	1
	武 儀	4	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	上之保	4	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1
美 濃 市		231	18	16	15	23	21	22	12	31	14	14	22	23
そ の 他		42	2	3	0	6	8	2	5	5	4	4	0	3
合 計		876	111	65	63	77	84	64	64	88	65	60	54	81

科目別救急医療情報案内状況

区分	令和元年	平成30年	増減	増減率(%)	市(地域)別								
					関市	関市						美濃市	管外
						関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保		
内 科	136	152	△ 16	△ 10.5	99	88	1	1	6	1	2	33	4
小 児 科	427	531	△ 104	△ 19.6	308	299	3	1	3	1	1	108	11
外 科	70	53	17	32.1	39	36			2	1		26	5
整形外科	69	84	△ 15	△ 17.9	39	37		1	1			22	8
産婦人科	5	8	△ 3	△ 37.5	3	3						1	1
眼科	59	56	3	5.4	39	35		1	3			15	5
耳鼻咽喉科	36	27	9	33.3	23	22			1			10	3
そ の 他	74	60	14	23.3	53	49		1	1	1	1	16	5
合 計	876	971	△ 95	△ 9.8	603	569	4	5	17	4	4	231	42

緊急通報システム受信状況

区分	計	市（地域）別							美濃市
		関市	関	洞戸	板取	武芸川	武儀	上之保	
設置台数	447	335	171	26	16	51	35	36	112
火災	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急	12	9	5	1	0	0	2	1	3
誤報	80	59	31	1	3	10	1	13	21
電池切れ	4	3	1	0	0	1	0	1	1
その他 (試験含む)	47	32	19	0	0	2	7	4	15
合計	143	103	56	2	3	13	10	19	40



2019年度 全国統一防火標語



ひとつずつ

いいね！で確認
火の用心



消防本部 関消防署	〒501-3906 関市西欠/下 5 番地 代表(指令課) TEL 0575-23-0119 FAX 0575-22-9535 ダイヤルイン 消防本部 ・総務課 0575-23-9090 ・警防課 0575-23-9097 ・予防課 0575-23-9008 関消防署 ・庶務・消防係 0575-23-9026 ・救急係 0575-23-9074 ・予防係 0575-23-9056
西分署	〒501-3941 関市小屋名 58 番地 5 TEL 0575-27-0119 FAX 0575-28-6737
美濃消防署	〒501-3714 美濃市曾代 18 番地 15 TEL 0575-33-0119 FAX 0575-33-4624
洞戸出張所	〒501-2816 関市洞戸大野 825 番地 TEL(FAX) 0581-58-8119
板取川出張所	〒501-2901 関市板取 2687 番地 2 TEL(FAX) 0581-57-2014
武芸川出張所	〒501-2603 関市武芸川町八幡 1421 番地 1 TEL(FAX) 0575-46-2289
武儀出張所	〒501-3511 関市中之保 5499 番地 2 TEL(FAX) 0575-40-0119
津保川出張所	〒501-3601 関市上之保 14904 番地 1 TEL(FAX) 0575-47-2173
消防テレホンサービス	TEL 0575-24-8814 「はやいよ」
中濃地域病院案内	TEL 0575-23-3799 「みんなのきゅうきゅう」

令和元年消防統計

発行 中濃消防組合消防本部

〒501-3906

岐阜県関市西欠ノ下5番地

TEL 0575-23-0119

FAX 0575-23-0119

編集 消防本部警防課

令和2年1月